

警察事務 平成30年4月採用

大分中央警察署

会計課 後藤 りな

組織の基盤となり

「日本一安全な大分」を目指す



現在の仕事内容は？

採用後1月間は警察学校に入校し、警察職員としての基礎知識や心構えを学び、その後、現所属に配属となりました。現在は、拾得物の管理を担当しています。具体的には、警察署や管轄の交番等に届出された物件や、商業施設から届出を受けた物件を調査し、持ち主の方に返還する手続きを行っています。また、夏祭りやその他イベントが開催される際には、現地で拾得物の対応を行うこともあります。拾得物を一つでも多く持ち主の方に返還できるよう日々取り組んでいます。

仕事のやりがい・魅力について

窓口業務は県民の方々と密接な関わりがあり、迅速で確実な対応が必要になります。拾得物を、無事に持ち主の方に返還でき、喜んでもらった時は大きなやりがいを感じます。また、警察官とともに県民のために働けることは、この仕事の魅力の一つだと感じます。

大分県を志望した理由は？

大学生当時に熊本地震で被災した際、県民の安全・安心のために現場で働く警察官の姿を見て、同じように県民のために働きたいと思い調べていたところ、警察組織を支える警察事務という職業を知り、県を志望しました。

仕事と私生活の両立について

休日は友人と出かけたり、同期の仲間と集まるなどしてリフレッシュし、仕事の悩みや不安を溜め込まないようにしています。日々の業務に集中して取り組めるよう、メリハリのある生活を心掛けています。

これからの目標は？

今年はラグビーワールドカップ大分県開催が控えており、警備対策により一層力を入れなければなりません。予算編成や職員の福利厚生などの業務により、組織の基盤を支え、「日本一安全な大分」の実現に貢献したいです。

～メッセージ～

「警察事務」は、体のすみずまでいきわたり、生命維持のために欠かせない血液のように、組織を円滑かつ効率的に機能させる重要な職種です。

警察職員として共に「日本一安全な大分県」を目指しましょう。



ある1日のスケジュール

9:00	出勤
9:30	交番に届けられた拾得物の引き継ぎを受ける
10:00	商業施設に届けられた拾得物を受理
11:00	システム登録
12:00	昼休み
13:00	システム登録
15:00	物件調査、持ち主への連絡
17:00	拾得物の整理、書類の整理
17:45	翌日の予定を確認して退庁